ログインする

管理者のログイン方法については、下記の方法より入手をお願いします。

- 弊社サポート窓口
- 弊社販売パートナー様
- 製品に同梱されているクイックスタートマニュアル(アプライアンス機の場合のみ)

始めに設定が必要な項目

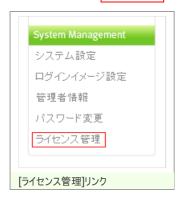
始めに設定が必要な項目

システムをお使いになるまえに、下記の設定確認を実施して下さい。

- 1. ライセンス登録の確認
- 2. 認証連携
- 3. システム設定の確認
 - 。 全体設定
 - 。 ファイルリンク設定
 - 。 ゲストフォルダ設定
 - 。 パスワードポリシー設定
 - 。 ファイル自動削除設定
 - 。 メール通知設定

ライセンス登録の確認

1. 管理画面トップより、ライセンス管理リンクをクリックします。



2. 登録されているライセンスキー、とユーザー数(登録可能なユーザー数)を確認して下さい。

ログインする



認証連携

ActiveDirectryやLDAPサーバーと認証連携を行う場合に設定します。

1. メニューから、認証連携リンクをクリックします。



認証連携に必要な情報を入力して、保存ポタンをクリックします。
 ※下記の画面は、ActiveDirectoryでの設定例となります。

ログインする Page 2 of 53



3. 設定項目は下記のとおりです。

LDAP有効	LDAP機能を有効化します。	
URL	LDAPサーバーのURLです。LDAPサーバーの情報を入力します。	
Bind DN	LDAPサーバーの情報を入力します。	
Bindパスワード	LDAPサーバーの情報を入力します。	
Base DN	LDAPサーバーの情報を入力します(検索の起点となるDN)	
Search Query	検索条件(クエリー)を入力します。	
Subtree	BaseDN配下のディレクトリを検索するかどうか指定します。	
初期容量	ユーザーが最初にログインする際、設定される割り当て容量を指定します。	

システム設定の確認

運用方法に合わせた設定を行います。

1. 管理画面トップより、システム設定リンクをクリックします。



システム設定変更画面が表示されます。

2. 設定内容は以下の通りです。

全体設定

システム名称やリンク機能の無効など、導入時のポリシーを決定する設定です。

会社名	会社名を入力します。英数字での入力を推奨します。(CSV登録やアクセスログに出力されるファイルパス表記に利用されます)
システム名	GIGAPODのシステム名を指定します。ブラウザのタイトル、フォルダツリーにルート名などに適用されます。
ユーザーマニュアルURL	ユーザーマニュアルのリンク先を変更します。
サーバーURL	ファイルリンクのURL、ゲストフォルダのリンクURLを変更できます。 オプション機能のため、別途有効化する必要があります。
ゲストフォルダ無効	チェックすると、全てのユーザーにおいてゲストフォルダの参照・登録・変更・削除が無効になります。
共有フォルダ無効	チェックすると、全てのユーザーにおいて共有フォルダのの参照が無効になります。

ファイルリンク

ファイルリンクに関するセキュリティ設定を行います。

有効期限の無期限を禁止する	ユーザーがファイルリンク作成時、期限設定が必須になります。
ファイルリンクパスワード指定を必修にする	ユーザーがファイルリンク作成時、パスワード指定が必須になります。
ダウンロード回数の上限値を設定する	ユーザーがファイルリンク作成時、設定されている回数以上はダウンロードできません。
メール送信機能を無効にする	ユーザーがファイルリンク作成後、メール送信機能を使用できないようにします。

ゲストフォルダ

ゲストフォルダのセキュリティ設定を行います。

有効期限の無期限を禁止するユーザーがゲストフォルダ作成時、期限設定が必須になります。

<u>パスワードポリシ</u>ー

パスワードに制約を設ける事ができます。

パスワードポリシー	チェックすると、以下のとおりポリシーが適用されます。対象となるパスワードは、下記の通りです。 管理者、ユーザーのログインパスワード 有効期限制約、最小桁数制約、文字制約 ゲストユーザーのパスワード 最小桁数制約、文字制約 リンクのパスワード 最小桁数制約、文字制約
パスワード有効期限	設定されている期間が過ぎたらログインする時自動でパスワード変更画面に移動します。
最小桁数	パスワードの最小桁数を設定します。
英大文字を含むこと	チェックすると、パスワードに英大文字(A-Z)が記入が必要です。
英小文字を含むこと	チェックすると、パスワードに英小文字 <mark>(a-Z)</mark> が記入が必要です。
アラビア数字を含むこと	チェックすると、アラビア数字(0-9)の記入が必要です。
特殊文字を含むこと	チェックすると、特殊文字 <mark>(! % & = < > ? + *)</mark> の記入が必要です。

ファイル自動削除

ファイルの公開状態やストレージの圧迫を回避するために、保存されているファイルをシステムが自動で削除します。

ファイル自動削除	チェックすると、以下のとおり自動削除が実行されます。
対象とするフォルダ	チェックされたフォルダのみ自動削除が行われます。
ファイル更新日からの経過日数で削除	ファイルの更新日から設定されている期間が過ぎたら自動削除されます。ファイルの更新日とは、ファイルがアップロードまたは上書きアップロードされた日付です。 自動削除の対象はファイルのみで、フォルダは削除されません。
ファイルリンクの有効期限が過ぎたら削除する	ファイルリンクの有効期限が過ぎたら自動削除されます。
フォルダリンクの有効期限を過ぎたら削除する	フォルダリンクの有効期限が過ぎたら自動削除が行われます。 (この場合フォルダ配下にある、全てのファイルとフォルダが削除されます。)

メール通知

メール通知機能を有効にする場合、メール送信に利用するSMTPサーバーを設定します。

メール通知有効	チェックすると、以下の設定とおり通知メールが発送されます。
通知元メールアドレス	送信元のメールアドレスを指定します。
SMTPサーバーアドレス	利用するSMTPサーバーのアドレスを指定します。
SMTPポート番号	利用するSMTPサーバーのポート番号を指定します。
SSL/TLS	SSL/TLSを選択します。
ユーザー認証方法	認証タイプを選択します。(SMTP/SMTP-AUTH)
ユーザー	ユーザー認証方法でSMTP-AUTHを選択した場合にはユーザーを入力します。
パスワード	ユーザーのパスワードを入力します。

トップ画面

システムの記憶領域

1. トップ画面には、システムの記憶領域に関する利用状況が表示されます。

トップ画面



割当容量と使用容量について

1. ディスクスペースの利用構成(100GBのディスクスペースの場合)



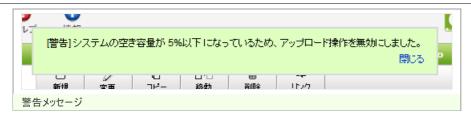
2. ユーザーの割当容量仕様

割当容量は、ディスクスペースの容量に関係なく設定できる仕様となっております。

割当容量は、マイフォルダとゲストフォルダの合計に適用されます。共有フォルダに割当て容量による制限はありません。

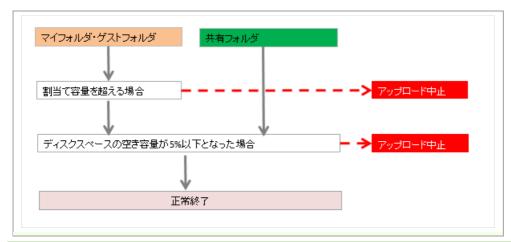


3. ディスクスペースの空き容量が5%以下となった場合、システムを保護するため、ユーザーからのアップロード・コピー・移動機能が利用できなくなります。 ユーザーのログイン時に、警告メッセージが表示されます。



4. アップロード時の検証フロー

ファイルを追加する際の、エラー検証の流れは下記のようになっています。



- ・ファイルは、先にアップロードされたものからGIGAPODへ格納され、ディスクスペースを消費します。
- ・ユーザーに割当てられた上限容量は、空き容量が十分にある場合における、上限サイズを示すものです。 ーディスクスペースの空き容量が不足した場合は、割当容量に到達する事なく、アップロードできなくなる可能性があります。

システムログダウンロード

1. Download System Logボタンをクリックして、システムログをダウンロードします。



・/home/officelogs/の中のログファイルがダウンロードされます。

ユーザー登録

ユーザーの登録

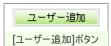
メニューから、ユーザー情報管理リンクをクリックします。



ユーザー管理画面が表示されます。

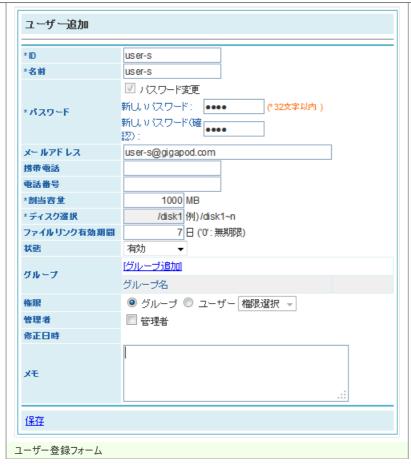


2. ユーザー追加 ボタンをクリックします。



ユーザー登録フォームが表示されます。

ユーザー登録



3. ユーザー登録フォームに必要な情報を入力して、保存リンクをクリックします。

	ログインする際のIDです。
ID	IDは3字以上、255文字以内で、半角英小文字、半角数字、記号(「-(ハイフン)」「_(アンダーバー)」「.(ピリオド)」「@(アットマーク)」)から設定する必要があります。
名前	名前を入力します。
パスワード	ログインする際のパスワードを入力します。 パスワードは32桁以内で、A-Z(半角英数大文字) a-z(半角英数小文字) 0-9(半角数字)!%&=<>?+*(記号) の組み合わせから構成する必要があります。(パスワードポリシー機能が有効となっている場合は、そのルールに従う必要があります)
メールアドレス	ログのメール通知を利用している場合、送信先になります。
携带番号/電話番号	(利用されません)
割当容量	アップロード可能なファイルサイズを指定します。この上限は、マイフォルダとゲストフォルダが対象となります。共有フォルダは含まれません。 ※ハードウェアに搭載される実際のディスク容量を超えて設定することが出来ます。最大値は9999999MB(95.367TB)です。
ディスク選択	(利用されません)
ファイルリンク有効期間	ファイルリンクを作成する際のデフォルトの有効期限を設定します。
状態	"無効"に設定すると使用停止状態となり、ログインできません。
グループ	ユーザーをグループに所属させる場合に設定します。(「グループ管理」参照)
権限	ユーザーの操作を制限する場合に設定します。(「権限管理」参照)
管理者	管理者権限を与えます。
修正日時	ユーザーの情報が修正された、一番最新の日時が確認できます。
メモ	該当ユーザーに対してのメモが記録します。(メモの内容は該当ユーザーには公開されません。)

初期登録されている管理者ユーザーを無効にする

初期登録されている管理者ユーザーを削除することはできません。

この管理者ユーザーの管理者権限を無効にする(=管理者のチェックボックスをオフにする)ことで、ログインを禁止することができます。

ユーザーの検索とパスワード変更

ユーザーの検索

1. グループツリーによる検索が可能です。ルート(画面では"COMPANY")をクリックすると全ューザーが、グループ名をクリックすると所属するユーザーが抽出されます。



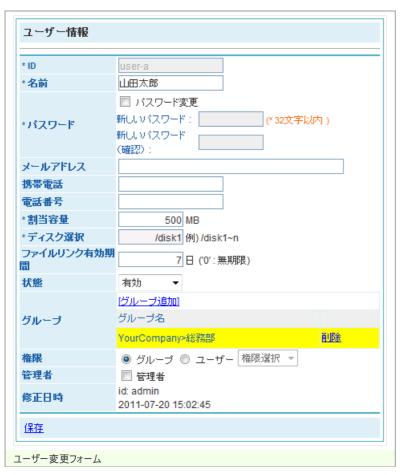
2. IDや名前で検索が可能です。



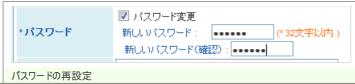
ユーザーのパスワード変更

ユーザーがパスワードを忘れた場合、管理者からパスワードの再設定が可能です。

1. 検索結果から、ユーザーIDをクリックすると、ユーザー情報の変更フォームが表示されます。



2. パスワード変更にチェックをして、パスワードを再設定します。



3. 保存リンクをクリックします。

ユーザーの利用停止と削除

ユーザーの利用停止と削除

1. ユーザーを検索します。



2. 対象となるユーザーにチェックを行い、使用停止または削除をクリックします。



認証連携

AD/LDAP認証連携設定

1. メニューから、認証連携リンクをクリックします。



認証連携に必要な情報を入力して、保存ポタンをクリックします。
 ※下記の画面は、ActiveDirectory / OpenLDAPでの設定例となります。

▼ LDAP 有効		
URL	Idap://172.16.68.23:389 ex) Idap://192.168.11.2:389	
Bind DN	CN=Administrator,CN=Users,DC=domain,DC=local	
Bindバスワード	•••••	
Base DN	DC=domain,DC=local	
Search Query	sAMAccountName=%id% IDのブレースホルダーには%id%を利用します。	
Subtree	□有効	
初期容量	100 MB	
ID		
パスワード	ログイン	

✔LDAP有効	
URL	Idap://172.16.68.71:389 ex) Idap://192.168.11.2:38
Bind DN	cn=Manager,dc=tripodw,dc=dp
Bindパスワード	•••••
Base DN	dc=tripodw.dc=dp
Search Query	uid=%id% IDのブレースホルダーには%id%を利用します。
Subtree	
初期容量	100 MB
ID	
パスワード	ログイン

3. 設定項目は下記のとおりです。

LDAP有効	LDAP機能を有効化します。	
URL	LDAPサーバーのURLです。LDAPサーバーの情報を入力します。	
Bind DN	LDAPサーバーの情報を入力します。	
Bindパスワード	LDAPサーバーの情報を入力します。	
Base DN	LDAPサーバーの情報を入力します(検索の起点となるDN)	
Search Query	検索条件(クエリー)を入力します。	
Subtree	BaseDN配下のディレクトリを検索するかどうか指定します。	
初期容量	ユーザーが最初にログインする際、設定される割り当て容量を指定します。	

ユーザー一括登録

ユーザー一括登録 Page 11 of 53

ユーザーインポート

1. ユーザー一括登録<mark>リンクをクリックします</mark>。



2. ユーザー一括登録フォームが表示されます。

CSVファイルを選択して、画面下のインポートボタンをクリックします。



3. 登録結果が表示されます。



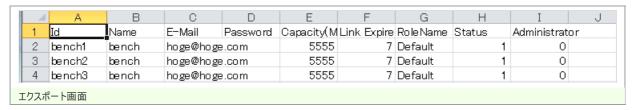
ユーザーエクスポート

1. ユーザー一括登録フォームのエクスポートポタンをクリックします。

ユーザー一括登録 Page 12 of 53



2. CSV形式でファイルをダウンロードできます。



所属グループー括登録

所属グループ - インポート

この機能を利用すると、全てのユーザーの所属グループが解除されます。最初にエクスポートして現在の所属グループを確認して下さい。

1. 所属グループ一括登録 リンクをクリックします。



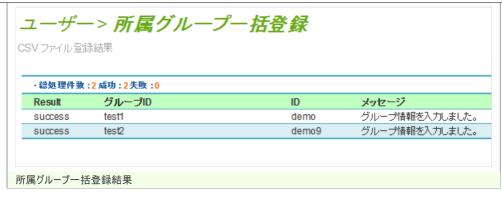
2. 所属グループー括登録フォームが表示されます。

参照 ボタンをクリック、CSVファイルを選択して、インポート ボタンをクリックします。



3. 登録結果が表示されます。

所属グループー括登録 Page 13 of 53



所属グループ - エクスポート

1. 所属グループー括登録フォームのエクスポートボタンをクリックします。



2. CSV形式でファイルをダウンロードできます。



グループ登録

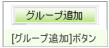
グループの登録

1. ユーザー管理画面を開きます。

グループ登録 Page 14 of 53



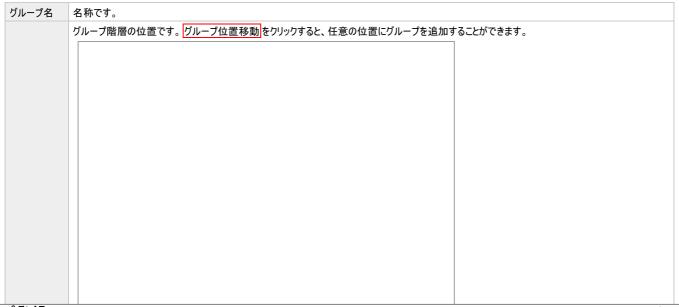
2. グループ追加 ボタンをクリックします。



グループ登録フォームが表示されます。



3. 登録フォームに必要な情報を入力して、保存リンクをクリックします。



グループ登録 Page 15 of 53



グループの最大数について

同じ階層作成可能なグループの最大数は、3782 グループとなります。またグループ階層は、最大120 階層となります。

グループの変更・削除

グループの選択

1. ユーザー管理画面から、対象のグループをクリックします。

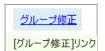


右ペインのタイトル部に、選択したグループが表示されていることを確認します。



グループの変更

1. グループを修正するには、グループ修正 リンクをクリックします。



グループ変更フォームが表示されます。

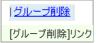
グループの変更・削除 Page 16 of 53



2. 登録フォームに必要な情報を入力して、保存リンクをクリックします。

グループの削除

1. グループを削除するには、グループ削除リンクをクリックします。

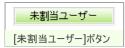


配下にグループまたはユーザーが存在する場合は削除できません。

グループの所属ユーザー編集

グループに割当てられていないユーザーを、グループに一括登録する

1. ユーザー管理画面から、未割当ユーザーボタンをクリックします。



右ペインに、どのグループにも所属していないユーザーが抽出されます。

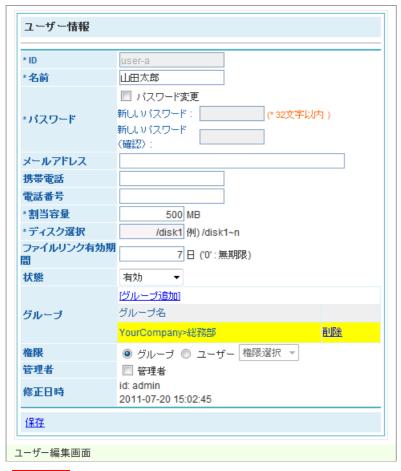


2. グループとユーザーの組み合わせを選択して、<mark>グループ指定</mark>リンクをクリックします。



ユーザー編集からグループを指定する

1. ユーザー編集画面を開きます。



2. グループ追加 リンクをクリックします。



3. グループをツリーから選択します。



所属グループが追加されました。



4. 所属グループリストにある、削除リンクをクリックすると所属が解除されます。



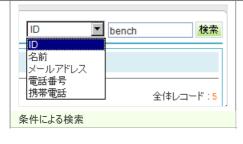
検索結果からグループの解除を行う

任意のユーザーが所属しているグループを全て削除(クリア)する場合

1. グループツリーの最上位(会社名)をクリックするか、ユーザーの検索を行います。









2. 所属グループをクリアしたいユーザーを選択して、<mark>グループ解除</mark>リンクをクリックします。



任意のグループに所属しているユーザーをそのグループから削除する場合

1. グループツリーより、対象のグループをクリックします。





2. 所属グループをクリアしたいユーザーを選択して、グループ解除リンクをクリックします。



この場合、"総務部"だけが解除されます。

共有フォルダの登録

共有フォルダを登録する

1. 管理画面トップより、共有フォルダ管理リンクをクリックします。

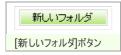
共有フォルダの登録 Page 20 of 53



右ペインに、共有フォルダの一覧画面が表示されます。



2. 新しいフォルダ ボタンをクリックします。



共有フォルダ登録フォームが表示されます。

YourCompany's Shared Folder		
*フォルダ名 *修正日時	営業部	
保存		
キ有フォルダの登録	Ļ	

3. フォルダ名を入力し、画面下の保存リンクをクリックします。 共有フォルダが登録されます。



4. 登録直後はどのユーザーもこの共有フォルダにアクセスできません。続いて権限設定を行います。 共有フォルダツリーより、作成したフォルダを選択します。



共有フォルダのファイル一覧が表示されます。



5. 権限管理 ボタンをクリックします。

共有フォルダの登録 Page 21 of 53

権限管理 [権限管理]ボタン

共有フォルダの権限一覧が表示されます。



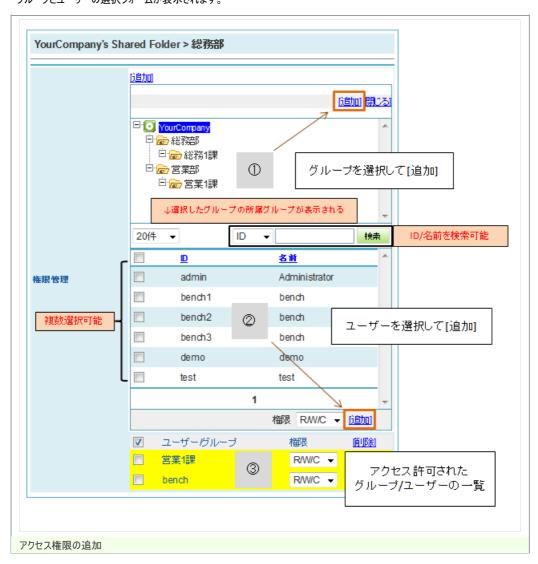
6. 追加 リンクをクリックします。



共有フォルダの権限一覧が表示されます。



追加リンクをクリックします。
 グループとユーザーの選択フォームが表示されます。



共有フォルダの登録 Page 22 of 53

作成可能な共有フォルダの最大数は、3782となります。

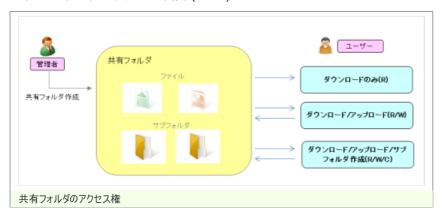
共有フォルダのアクセス権

共有フォルダのアクセス権を設定する

アクセス権の種類

共有フォルダのアクセス権については以下3種類のアクセス権があります。

- ダウンロードのみ(R)
- ダウンロード/アップロード(R/W)
- ダウンロード/アップロード/サブフォルダ作成(R/W/C)



アクセス権の優先

- ユーザーと、そのユーザーが所属するグループの、両方が指定された場合
 User-Aと、User-Aの所属するGroup-Aの両方が割り当てられた場合、User-Aに付与されたアクセス権が優先されます。
- ユーザーが所属している複数のグループが指定された場合 User-Aの所属する、Group-A(R)とGroup-B(R/W/C)の両方が割り当てられた場合、アクセス権が強い方(R/W/C)が適用されます。

グループにアクセス権を設定した場合、その配下グループにもアクセス権が適用されます

グループにアクセス権を設定した場合、その配下グループにもアクセス権が適用されます。

ユーザーから見ると、上位グループにアクセス権が割当てられた共有フォルダにもアクセスできます。下記の例を参考にしてください。

1. 下記のような3階層のグループを作成します。

Group-A > Group-AA > Group-AAA

2. 下記のようなユーザーと所属グループを作成します。

User-B: Group-A > Group-AA > Group-AAA (Group-AAA配下)

User-A: Group-A> Group-AA配下)

3. 下記のような共有フォルダとアクセス権を設定します。

共有A Group : Group-A - R 共有AA Group : Group-AA - R/W 共有AAA Group : Group-AAA - R/W/C

アクセス可能な共有フォルダは以下のようになります。

User-A	共有A	ダウンロードのみ(R)
	共有AA	ダウンロード/アップロード(R/W)
	共有AAA	(アクセス不可)
User-B	共有A	ダウンロードのみ(R)
	共有AA	ダウンロー ド/アップロー ド(R/W)
	共有AAA	ダウンロード/アップロード/サブフォルダ作成(R/W/C)

共有フォルダの管理

共有フォルダのファイル管理

共有フォルダ内のファイルを参照・削除することが可能です。

共有フォルダの削除

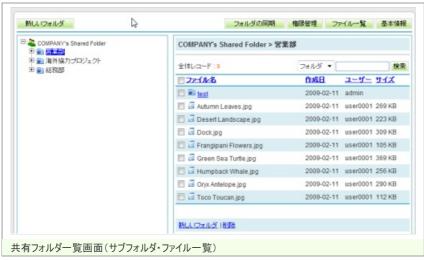
共有フォルダの一覧画面を表示します。
 共有フォルダツリーのルートを選択すると、右ペインに共有フォルダの一覧が表示されます。



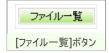
2. 共有フォルダを選択して、<mark>削除</mark>リンクをクリックします。 配下のサブフォルダやファイルも削除されます。削除は十分に注意して行ってください。

共有フォルダ内のファイル管理

共有フォルダの一覧画面を表示します。
 共有フォルダツリーで、任意の共有フォルダを選択します。



権限管理画面や基本情報画面から戻るには、ファイル一覧ボタンをクリックして下さい。



右ペインにサブフォルダやファイルの一覧が表示されます。



2. サブフォルダ、またはファイルを選択して、<mark>削除</mark>リンクをクリックします。 配下のサブフォルダやファイルも削除されます。削除は十分に注意して行ってください。

共有フォルダの変更

1. 共有フォルダツリーで、任意の共有フォルダを選択します。 基本情報 ボタンをクリックして下さい。



共有フォルダ変更フォームが表示されます。



2. 内容を変更し、保存リンクをクリックします。

ファイルログ

ファイルのアクセスログを参照する

ファイルログには、一般ユーザー・管理者・ゲストユーザーが行った、ファイルの操作ログが記録されています。 ファイルリンクのダウンロードログについては、ファイルリンクログを参照して下さい。ファイルログには表示されません。

ファイルログとして記録されているデータは、370日が経過すると自動で削除されます。例外として、アップロードされたファイルがシステムに存在している場合は削除されません。

記録される送信元 IPアドレスは、httpへッダ [X-FORWARDED-FOR]が存在する場合は、[X-FORWARDED-FOR]にセットされたIPアドレスが記録されます。

1. 管理画面トップより、ファイルログリンクをクリックします。



ファイルのアクセスログ一覧が表示されます。

	管理 > ファイルログ 情報を表示します。ファイル名をクリックすると	、そのファイルだけの操作ログを参照し、削除することができる
期間:「	2013-08-01 - 2013-09-30	
	2013-03-01 2013-03-30	ゲストフォルダ
	-ド: 🗹 ファイル名 🗹 ファイルバス 🗹 ユーサ	
	ス.	12.7%
·· / D.	X. 10143601	
		件数:8件 1/1ページ ◀ ◀ 前ページ 次
М-	ファイル名	パス
No	ユーザー	日時 IPアドレス
1	Tulips.jpq (606.33KB)	/demo/
1	demo	2013-09-04 16:26:27 172.16.69.1
2	Penguins.jpg (759.60KB)	/demo/
2	demo	2013-09-04 16:26:26 172.16.69.1
	Lighthouse.jpg (548.12KB)	/demo/
3	demo	2013-09-04 16:26:26 172.16.69.1
	Koala.jpg (762.53KB)	/demo/
4	demo	2013-09-04 16:26:25 172.16.69.1
_	Jellyfish.jpg (757.52KB)	/demo/
5	demo	2013-09-04 16:25:35 172.16.69.1
	Hvdrangeas.ipg (581.33KB)	/demo/
(ルログ		

2. 検索に指定可能な条件です。

期間	ファイルの操作が発生した日付範囲
フォルダタイプ	チェックされたフォルダを検索範囲にします。
キーワード	チェックした項目に対して、キーワード検索(単一)が可能です。
IPアドレス	ホスト名表示をチェックするとホスト名を取得して表示します。

3. 表示されるデータは下表の通りの意味を持ちます。

ファイル名	ファイルの名前 (ファイルのサイズ) サイズ単位:Byte, KB, MB, GB 3.01.00以前のバージョンから記録されたログにはサイズの表記はありません。
パス	ファイルの格納先 ゲストフォルダに対しては、操作者によって、パスの表記が変わります。 ・一般ユーザー /[一般ユーザーのID]/Guest Folder/[ゲストフォルダ名]]/ ・ ゲストユーザー /[一般ユーザーのID][[ゲストフォルダ名]]/
ユーザー	ファイルを操作したユーザーID
IPアドレス	アクセス元のIPアドレスです。通常、グローバル側アドレスが記録されます。
	ファイルの操作内容です。 New(Upload) 新規アップロード Update(Upload) 上書きアップロード Download ダウンロード Delete 削除 Move 移動元
状態	 Copy コピー元 New 移動先(新規) コピー先(新規) Update 移動先(上書) コピー先(上書)
	a Panama

名前変更

- Delete(Auto) 自動削除
- Delete(Admin)管理者による削除
- 4. ファイル名をクリックすると、そのファイルが操作された推移を表示することができます。



5. ファイルに保存をクリックすると、検索条件に従ってCSV形式でダウンロードすることができます。

ファイルを削除する

1. ファイルログー覧から、ファイル名をクリックして、そのファイルの操作推移を表示します。



2. 削除 ボタンをクリックして、ファイルを削除します。(既に削除済みの場合、削除 ボタンは表示されません)

ファイルログ Page 27 of 53



Delete(Admin) (=管理者削除)のログが先頭に追加されます。

ファイルリンクログ

ファイルリンクのダウンロードログを参照する

ファイルリンクログには、ファイルリンクのダウンロードが記録されています。 リンクの発行ユーザーや、ダウンロード元を確認することができます。

ファイルリンクログとして記録されているデータは、370日が経過すると自動で削除されます。

1. 管理画面トップより、ファイルリンクログリンクをクリックします。



ファイルリンクのダウンロードログ一覧が表示されます。



ファイルリンクログ Page 28 of 53

ファイルリンクログ

2. 検索に指定可能な条件です。

期間	ファイルリンクのダウンロードが発生した日付範囲
キーワード	チェックした項目に対して、キーワード検索(単一)が可能です。
IPアドレス	ホスト名表示をチェックするとホスト名を取得して表示します。

3. 表示されるデータは下表の通りの意味を持ちます。

ファイル名	ダウンロードされたファイル名です。ファイル名の後ろにサイズが表示されます。 サイズ単位:Byte, KB, MB, GB 3.01.00以前のバージョンから記録されたログにはサイズの表記はありません。
リンクURL	ドメイン名に続くファイルリンクURLです
ユーザー	ファイルの所有者IDです。
IPアドレス	アクセス元のIPアドレスです。通常、グローバル側アドレスが記録されます。
有効期限	リンクが存在する場合、有効期限を表示します。
パスワード	リンクが存在する場合、パスワードの設定有無を表示します。

4. ファイルに保存をクリックすると、検索条件に従ってCSV形式でダウンロードすることができます。

ログインログ

ログインログを参照する

ログインログとして記録されているデータは、370日が経過すると自動で削除されます。

1. 管理画面トップより、ログインログリンクをクリックします。



ログインログ一覧が表示されます。



2. 検索に指定可能な条件です。

期間	日付範囲
キーワード	チェックした項目に対して、キーワード検索(単一)が可能です。
IPアドレス	ホスト名表示をチェックするとホスト名を取得して表示します。

3. 表示されるデータは下表の通りの意味を持ちます。

Pっだしり	ログイン者のユーザーIDです。ゲストユーザーの撮合は、親ユーザー(パストフォルダ名)の形式で表示されます。アクセス元のIPアドレスです。通常、プローバル側かドレスが記録されます。
	。 OK ログイン成功 。 パスワード不正
	ログイン失敗
状態	。 ゲスト期限切れ ゲストユーザーの期限切れ
	。 アカウント停止 ユーザーの状態が停止状態の場合
	。 IP拒否 IPアドレス制限によって、遮断されたIPアドレスからログインがあった場合
L /_0	。 Guest ゲストユーザーによるログインです。
タイプ	。 管理者 管理者ログインです。

4. ファイルに保存をクリックすると、検索条件に従ってCSV形式でダウンロードすることができます。

ログCSVファイル利用方法

保存されたCSVファイルについての注意点

- 1. テキストエディタを利用する場合は、UTF-8対応のソフトを利用して下さい(Windows標準のメモ帳では文字化けが発生します)。ファイル内の文字データは、UTF-8エンコードで作成されています。
- 2. CSVファイルの改行コードは、CR+LFのみとなっています。
- 3. IPアドレスに、ホスト名は格納されません。画面表示の場合のみ、IPアドレスとDNSから検索したホスト名が表示されます。
- 4. データは、ファイル名やフォルダ名を除いて、全て英語表記となっています。

CSVファイルのヘッダ情報について

1. CSVファイルには、ヘッダ情報が記載されており、抽出日時や検索条件を参照することができます。

```
1 Create Date: 2010-05-15 13:42:39↓
2 Search Period: 20100501 - 20100531↓
3 Folder included: My Folder(on) Shared Folder() Guest Folder()↓
4 Keyword: "あいうえお" - Name(on) Path(on) User(on)↓
5 Count: 1648↓

ログCSVファイルのヘッダ情報
```

2. ファイルログからダウンロードしたCSVファイルを例に、項目の意味を説明します。

Create Date	CSVファイルの作成日時
Search Period	検索対象期間
Folder included	検索対象のフォルダ。有効の場合には括弧内に"on"の文字が入ります。
Keyword	検索キーワード。例では"あいうえお"がキーワードとなり、検索項目は括弧内に"on"の文字が入ります。
Count	検索結果の全件数

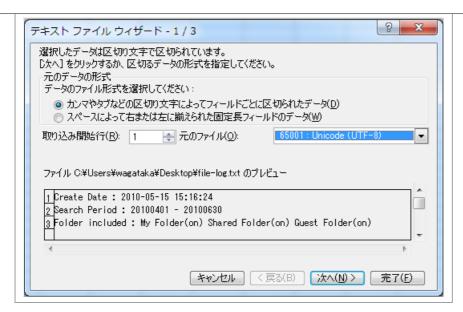
ログCSVをEXCELで開く方法

EXCEL2003を例に、ログCSVファイルを正しく開く方法について説明します。

- 1. EXCELを起動して、[ファイル]→[開く]を選択します。
- 2. ファイルの種類に、テキストファイルが含まれる種類を選択します。



3. テキストファイルウィザードで、元ファイルに"Unicode(UTF-8)"を指定して、[次へ]をクリックします。



4. テキストファイルウィザードで、区切り文字にカンマを指定します。[完了]をクリックします。

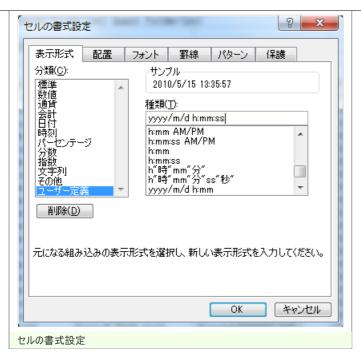


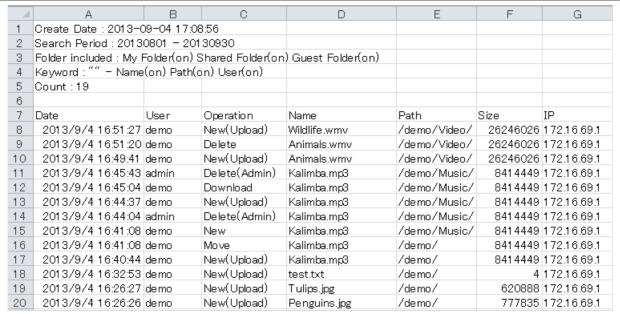
次のようなイメージでファイルを開くことができます。(列幅調整後のイメージです)

- 4	A	В	С	D	Е	F	G
1	Create Date: 201	13-09-04 1	7:08:56				
2	Search Period : 2	0130801 -	20130930				
3	Folder included :	My Folder(c	n) Shared Folde	r(on) Guest Folder(on)		
4	Keyword: "" - Name(on) Path(on) User(on)						
5	Count : 19						
6							
7	Date	User	Operation	Name	Path	Size	IP
8	2013/9/4 16:51	demo	New(Upload)	Wildlife.wmv	/demo/Video/	26246026	172.16.69.1
9	2013/9/4 16:51	demo	Delete	Animals.wmv	/demo/Video/	26246026	172.16.69.1
10	2013/9/4 16:49	demo	New(Upload)	Animals.wmv	/demo/Video/	26246026	172.16.69.1
11	2013/9/4 16:45	admin	Delete(Admin)	Kalimba.mp3	/demo/Music/	841 4449	172.16.69.1
12	2013/9/4 16:45	demo	Download	Kalimba.mp3	/demo/Music/	841 4449	172.16.69.1
13	2013/9/4 16:44	demo	New(Upload)	Kalimba.mp3	/demo/Music/	841 4449	172.16.69.1
14	2013/9/4 16:44	admin	Delete(Admin)	Kalimba.mp3	/demo/Music/	841 4449	172.16.69.1
15	2013/9/4 16:41	demo	New	Kalimba.mp3	/demo/Music/	841 4449	172.16.69.1
16	2013/9/4 16:41	demo	Move	Kalimba.mp3	/demo/	841 4449	172.16.69.1
17	2013/9/4 16:40	demo	New(Upload)	Kalimba.mp3	/demo/	841 4449	172.16.69.1
18	2013/9/4 16:32	demo	New(Upload)	test.txt	/demo/	4	172.16.69.1
19	2013/9/4 16:26	demo	New(Upload)	Tulips.jpg	/demo/	620888	172.16.69.1
20	2013/9/4 16:26	demo	New(Upload)	Penguins.jpg	/demo/	777835	172.16.69.1

5. "Date"列に秒が表示されないため、列のプロパティを編集します。

セルの書式設定を開き、セルの書式を"yyyy/m/d h:mm"形式から、"yyyy/m/d h:mm:ss"に形式を変更します。





権限管理

ユーザーの操作を制限するための、権限を管理する

1. メニューから、権限管理リンクをクリックします。



権限設定画面が表示されます。

権限を修正するか、新しい権限を追加することができます。

権限管理 Page 32 of 53



"Default"権限は初期値です。ユーザーやグループに権限設定を行わない場合に適用される操作権限となります。

2. 新しい権限の追加



3. 権限追加画面が表示されます。



権限名と権限詳細をチェックして保存をクリックします。



4. 保存の確認



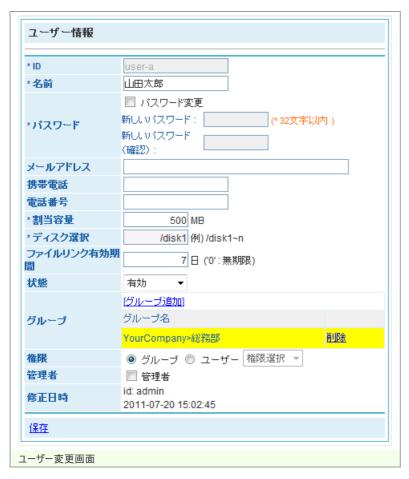
権限管理 Page 33 of 53



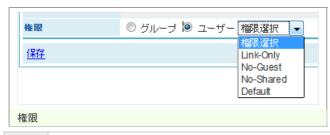
ユーザーの権限設定

ユーザーの権限を設定して、ユーザーの操作を制限する

1. ユーザーの変更画面を開きます。



2. 権限の設定を行います。



グループ 所属するグループの権限が適用されます(グループ変更画面から権限設定を行います)
ユーザー 指定した権限が適用されます。未選択の場合、初期値の"Default"権限が適用されます。

ユーザーの権限設定 Page 34 of 53

グループの権限を設定して、ユーザーの操作を制限する

1. グループ変更画面を開きます。



2. 権限の設定を行います。未選択の場合、初期値の"Default"権限が適用されます。



ユーザーが複数のグループに所属する場合の権限

所属する全てのグループに設定された権限を参照し、許可された権限がある場合には有効になります。

タイムアウト設定

タイムアウトの時間を設定する。

指定時間の間、無操作だった場合に、再度ログインを要求します。

1. メニューから、タイムアウト設定リンクをクリックします。



タイムアウト設定画面が表示されます。



初期値はタイムアウト無し(0分)です。制限する時間を入力して保存をクリックします。

2. タイムアウトが有効になると、ダイアログメッセージが表示され、ログイン画面に戻ります。

タイムアウト設定 Page 35 of 53



タイムアウト機能の適用対象外となる画面

以下の画面ではタイムアウト機能が無効になります

- ファイルアップロード
- ユーザ設定の個人情報、ファイルリンク設定画面
- 管理者機能全て
- リンク受信画面(ファイルリンク、フォルダリンク)
- GIGAPOD Mini
- GIGAPOD for Outlook

ロックアウト設定

ログインに失敗できる回数を制限する

ログインに失敗した回数が指定した回数を超えた場合はアカウントがロックされます。

管理者権限を持っているアカウントは対象外です。

1. メニューから、ロックアウト設定リンクをクリックします。



ロックアウト設定画面が表示されます。



初期値はロックアウト無し(回数0)です。制限する回数を入力して保存をクリックします。

2. ロックアウトが有効になると、ログイン試行が設定した回数に到達した時に、エラーメッセージが表示されます。

ロックアウト設定 Page 36 of 53

言語:	日本語 ▼
ID :	demo
パスワード:	
	□ ID保存 ログイン
ログイン試行の制剤	限回数を超えため、アカウントはロックされました。
ロックアウトされた時のエラー	

3. ロックアウトされたアカウントは無効状態となります。再度有効にするためには、管理者による有効化が必要になります。



IPアドレス制限

IPアドレスでのアクセス許可または遮断を行います。

IFの判定には、送信元IPアドレスが利用されます。httpへッダ [X-FORWARDED-FOR]が存在する場合は、[X-FORWARDED-FOR]にセットされたIPアドレスで判定されます。

1. メニューから、IPアドレス制限リンクをクリックします。

IPアドレス制限 Page 37 of 53



IPアドレス制限の設定画面が表示されます。



登録されるIPアドレスの前方一致でアクセスの許可または遮断が行われます。

現在のIPアドレス

現在接続しているIPアドレスを表します。

許可を選択した場合

登録されているIPアドレスからのみ、アクセスが可能です。

拒否を選択した場合

登録されているIPアドレスからのアクセスを拒否して、エラーを表示します。

ユーザー機能へのログインに、IPアドレス設定を適用します。	

IPアドレス制限 Page 38 of 53

ユーザー	言語: 日本語 ▼ ID: demo パスワード: □ ID保存 ログイン 現在このIPアドレスからの接続は設定により拒否されています。
	ゲストユーザ機能へのログインに、IPアドレス設定を適用します。
ゲストユーザー	言語: 日本語 ID: demo パスワード: ID保存 ログイン 現在このIPアドレスからの接続は設定により拒否されています。
	拒否された場合のエラー 管理者機能へのログインに、IPアドレス設定を適用します。
	管理者機能へIPアドレスを設定する際は、管理者画面へアクセス出来ない状況とならないようにご注意下さい。
管理者	言語: 日本語 ID: demo パスワード: ID保存 ログイン 現在このIPアドレスからの接続は設定により拒否されています。
	ファイルリンク・フォルダリンクへのアクセス時に、IPアドレス設定を適用します。

IPアドレス制限 Page 39 of 53



2. 例:一般ユーザーで192.168で始まるIPアドレスのみアクセスを許可するように制限する場合。



システム設定

全体設定

1. 管理画面トップより、システム設定リンクをクリックします。



システムの全体設定の変更画面が表示されます。

 システム設定
 Page 40 of 53

システム管理>	システム記	设定		
全体設定 ファイルリング	ゲストフォルダ	パスワードポリシー	ファイルの自動削除	メール通知設定
各種設定を行います。				
会社名 <mark>(*</mark>)	YourCon	npany		
システム名				
ユーザマニュアルURL				
サーバーURL			(ex:https://examp	le.com)
□ ゲストフォルダ機能無効□ 共有フォルダ無効保存				
[全体設定]タブ				

会社名	会社名を入力します。英数字での入力を推奨します。(CSV登録やアクセスログに出力されるファイルパス表記に利用されます)
システム名	GIGAPODのシステム名を指定します。ブラウザのタイトル、フォルダツリーにルート名などに適用されます。
ユーザーマニュアルURL	ユーザーマニュアルのリンク先を変更します。
サーバーURL	ファイルリンクのURL、ゲストフォルダのリンクURLを変更できます。 オプション機能のため、別途有効化する必要があります。
ゲストフォルダ無効	チェックすると、全てのユーザーにおいてゲストフォルダの参照・登録・変更・削除が無効になります。
共有フォルダ無効	チェックすると、全てのユーザーにおいて共有フォルダのの参照が無効になります。

システム設定

ファイルリンク

1. 管理画面トップより、システム設定リンクをクリックします。



[ファイルリンク]タブを選択します。



2. 設定内容は以下の通りです。

有効期限の無期限を禁止する	ユーザーがファイルリンク作成時、期限設定が必須になります。
ファイルリンクパスワード指定を必修にする	ユーザーがファイルリンク作成時、パスワード指定が必須になります。

システム設定 Page 41 of 53

システム設定

ゲストフォルダ

1. 管理画面トップより、システム設定リンクをクリックします。



[ゲストフォルダ]タブを選択します。



2. 設定内容は以下の通りです。

有効期限の無期限を禁止する ユーザーがゲストフォルダ作成時、期限設定が必須になります。

システム設定

パスワードポリシー

1. 管理画面トップより、システム設定リンクをクリックします。

System Settings
システム設定
ログインイメージ設定
管理者情報
パスワード変更
ライセンス管理
[システム設定]リンク

[パスワードポリシー]タブを選択します。

システム設定 Page 42 of 53



パスワードポリシー	チェックすると、以下のとおりポリシーが適用されます。対象となるパスワードは、下記の通りです。 管理者、ユーザーのログインパスワード 有効期限制約、最小桁数制約、文字制約 ゲストユーザーのパスワード 最小桁数制約、文字制約 リンクのパスワード 最小桁数制約、文字制約		
パスワード有効期限	設定されている期間が過ぎたらログインする時自動でパスワード変更画面に移動します。		
最小桁数	パスワードの最小桁数を設定します。		
英大文字を含むこと	チェックすると、パスワードに英大文字 <mark>(A-Z)</mark> が記入が必要です。		
英小文字を含むこと	チェックすると、パスワードに英小文字 <mark>(a-z)</mark> が記入が必要です。		
アラビア数字を含むこと	チェックすると、アラビア数字(0-9)の記入が必要です。		
特殊文字を含むこと	チェックすると、特殊文字 <mark>(! % & = < > ? + *)</mark> の記入が必要です。		

システム設定

ファイル自動削除

1. 管理画面トップより、システム設定リンクをクリックします。



[ファイル自動削除]タブを選択します。

システム設定 Page 43 of 53

システム管理 > システム設定	
全体設定 ファイルリンク ゲストフォルダ パスワードボ	ノシー ファイルの自動削除 メール通知設定
■ 自動消兆余有効 対象とするフォルダ	□マイフォルダ□共有フォルダ□ゲストフォルダ
□ ファイル更新日からの経過日数で削除	999 日(1-999)
□ ファイルリンクの有効期限を超過したら削除する□ フォルダリンクの有効期限を超過したら削除する(フォルダウ	9全てのファイルが削除されます)
保存	
[ファイル自動削除]タブ	

ファイル自動削除	チェックすると、以下のとおり自動削除が実行されます。
対象とするフォルダ	チェックされたフォルダのみ自動削除が行われます。
ファイル更新日からの経過日数で削除	ファイルの更新日から設定されている期間が過ぎたら自動削除されます。ファイルの更新日とは、ファイルがアップロードまたは上書きアップロードされた日付です。 自動削除の対象はファイルのみで、フォルダは削除されません。
ファイルリンクの有効期限が過ぎたら削除する	ファイルリンクの有効期限が過ぎたら自動削除されます。
フォルダリンクの有効期限を過ぎたら削除する	フォルダリンクの有効期限が過ぎたら自動削除が行われます。 (この場合フォルダ自身と配下にある、全てのファイルとフォルダが削除されます。)

システム設定

メール通知設定

メール通知の機能をご利用するには、ご利用のメールサーバーとの接続が必要になります。メールサーバーによっては通知のための接続ができない場合があります。

1. 管理画面トップより、システム設定リンクをクリックします。



[メール通知設定]タブを選択します。

システム設定 Page 44 of 53

■メール通知有効			
通知元メールアドレス (*)			
SMTPサーバーアドレス(*)			
SMTPポート番号(*)			
SSL/TLS	None	•	
ユーザ語証方法	SMTP-AUTH(Plain)	•	
ユーザー			
バスワード			

メール通知の機能をご利用するには、ご利用のメールサーバーとの接続が必要になります。メールサーバーによっては通知のための接続ができない場合があります。

SMTP-AUTH PLAIN認証のみ対応しています。

SMTP-AUTH PLAIN認証のみ対応しています。

メール通知有効	チェックすると、以下の設定とおり通知メールが発送されます。	
通知元メールアドレス	送信元のメールアドレスを指定します。	
SMTPサーバーアドレス	利用するSMTPサーバーのアドレスを指定します。	
SMTPポート番号	利用するSMTPサーバーのポート番号を指定します。	
SSL/TLS	SSL/TLSを選択します。	
ユーザー認証方法	認証タイプを選択します。(SMTP/SMTP-AUTH)	
	SMTP-AUTH PLAIN認証のみ対応しています。	
ユーザー(20文字以内)		
パスワード		

テストメール送信

1. テストメール送信



2. 設定内容は以下の通りです。

テストメール送信	上記設定した内容でメールが正しく発送されるかどうかテストすることが可能です。(設定した内容を一回保存の後、ご利用可能になります。)
メールアドレス	送信先のメールアドレスを入力します。
メール件名	メールの件名を入力します。
メール本文	メールの本文を入力します。
送信	テストメールを送信します。

3. テストメール送信失敗

システム設定 Page 45 of 53

設定ミスなどによる送信が失敗した場合は下記のようにエラが表示されます。



ログインイメージ

アップロードする画像のファイル名は、半角英字のみで構成するようにして下さい。(正常に画像が反映されない場合ファイル名を確認して下さい)

ログインイメージを設定する

1. 管理画面トップより、ログインイメージ設定リンクをクリックします。



ログインイメージ設定変更画面が表示されます。



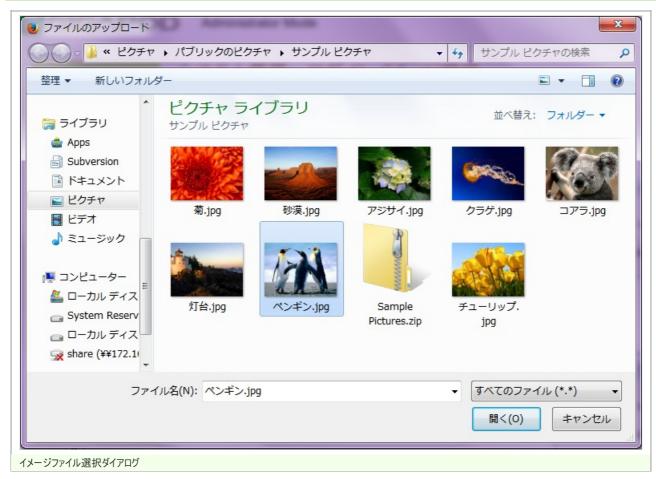
ログインイメージ Page 46 of 53

2. 参照ボタンをクリックします。



3. 登録するログインイメージを選択します。

アップロードする画像のファイル名は、半角英字のみで構成するようにして下さい。(正常に画像が反映されない場合ファイル名を確認して下さい)



4. 登録ボタンをクリックします。



5. 登録したイメージが正しいか確認します。

ログインイメージ



6. ログイン画面で確認します。



ロゴイメージ変更

ロゴイメージもログインイメージと同じ操作でイメージの変更ができます。

管理者情報

管理者情報 Page 48 of 53

管理者情報を変更する

1. 管理画面トップより、管理者情報リンクをクリックします。



2. 管理者の情報を入力します。

システム管理 > 管理者の連絡先を設定します。	
担当者	(例:一郎, 営業課長)
電話番号	(例: 03-1234-5678)
携帯電話	(例: 090-1234-5678)
メールアドレス	(例: admin@officehard.com)
登録・キャンセル・	
ログインイメージ設定画面	

3. 登録ボタンをクリックします。

登録
登録ボタン

パスワード変更

管理者のパスワードを変更します。

1. 管理画面トップより、パスワード変更リンクをクリックします。



2. パスワード変更画面

システム管理	> <i>パスワード変更</i>
管理者のバスワードを変更	します。
現在のパスワード	
新規パスワード	
バスワード確認	
修正 キャンセル	

パスワード変更 Page 49 of 53

パスワード変更画面

3. 修正ボタンをクリックします。



ライセンス登録

ライセンス登録

1. 管理画面トップより、ライセンス登録リンクをクリックします。



2. ライセンス登録画面



3. ライセンスキーとプロダクトキーを正しく入力し同意するボタンをクリックします。

同意する

ライセンス登録 Page 50 of 53

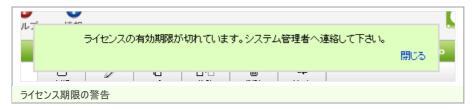
同意するボタン

4. ライセンス登録の確認。

f規ライセンスの登録及び 	_				
		الكال	T# - 6		
製品名: GIGAPOD			ユーザー数:30	冶	
ライセンスキー:OH(プロダクトキー	:	
与されたお客様に使用 む、著作権法と国際著	権が付与され 作権条約によ	ます。この集	端はコンビュー	凄は、上記のライセンスが作 タープログラム保護法を含	-
	JIRAN	SOFT	代表取締役CEC	呉治泳	
(j.sho)情報() ライセンスキー	製品区分	アドオン	代表取締役CEC	具治泳 有効期間	
(这色为内性春椒)					
(j自か)情報() ライセンスキー					
(追加情報) ライセンスキー OH (使用評諾書) お客様 (1個人または (以下、「Jiran」)から、ト るソフトウェアを含む製品 お客様が、この使用語	製品区分 1法人のいず ライポッドワー 品本体(以下) F諾書(以下)	アドオン れであるか -クス株式会 本製品」)を 本契約書」と	日付 を問いません) 社(以下「弊社) お買い求めいた。 いいます)に同意	有効期間 ま、JiranSoft Co.,Ltd. かが、ライセンスを受けてい だいております。 ほされない場合には、本製	
(追加情報) ライセンスキー OH (使用評諾書) お客様 (1個人または (以下、「Jiran」)から、ト るソフトウェアを含む製品 お客様が、この使用語	製品区分 1法人のいず ライポッドワー 品本体(以下) F諾書(以下)	アドオン れであるか -クス株式会 本製品」)を 本契約書」と	日付 を問いません) 社(以下「弊社) お買い求めいた。 いいます)に同意	有効期間 ま、JiranSoft Co.,Ltd.)が、ライセンスを受けてい だいております。	

ライセンス更新

- 1. ライセンスには有効期限があります。ライセンス更新ボタンは、ライセンスの更新契約後に利用します。
- 2. ライセンスの有効期限を超過した場合、ユーザーのログイン後に警告メッセージが表示されます。



ライセンス更新手順

ライセンスを更新する

ライセンス期間の延長やユーザー数の変更など、ライセンスの最新情報は、GIGAPODに自動反映されます(毎日2:00更新)

- 1. 管理者アカウントでログインします。
- 2. メニューにある、 ライセンス管理をクリックして、現在のライセンス情報を表示します。

ライセンス更新手順 Page 51 of 53



3. 画面下にある、ライセンス更新ポタンをクリックすると、有効期間が更新されます。



ライセンスの更新は以上で完了です。

ライセンス有効期限

ライセンスの有効期限が切れた場合について

1. ログイン後のトップ画面表示時、およびファイル一覧の更新時、下記の警告画面が表示されます。



2. ファイルアップロードを行う際、ウィルス検査がされません。

ライセンス有効期限 Page 52 of 53



ライセンス有効期限 Page 53 of 53